

# 青年部大会・学習会

今年度の活動方針が承認されました!



6月27日(金)、県教育センターにおいて2014年度県教組青年部大会および学習会が行われました。

大会では、新常任委員5名が紹介され、今年度の青年部活動方針、今年度予算について承認されました。

大会後は、連合福井事務局長の横山龍寛さんを講師としてお招きし「組合の必要性」についての学習会を開催しました。また、後半では、「おすすめのリフレッシュ法」をテーマにディスカッションを行いました。

参加者は、多忙な日常の中で休暇を有意義に過ごす方法などを話し合っていました。話し合いのさなかで、多忙化が進む学校現場の状況を情報交換したり、お互いの悩みを語り合ったりする場面もみられ、参加者にとってこのディスカッションが「リフレッシュ」の場にもなったようであり、充実した時間を過ごしました。

☆常任委員の顔ぶれ。左から順に  
 車野大輔 書記次長 (三国中分会)  
 嶋田晃士 書記長 (松陵中分会)  
 片山治章 部長 (美浜中分会)  
 岩佐成樹 副部長 (鯖江中分会)  
 岩城綾乃 副部長 (東郷小分会)



片山青年部長のあいさつ



学習会「組合の必要性」。参加者は真剣に耳を傾けていました。



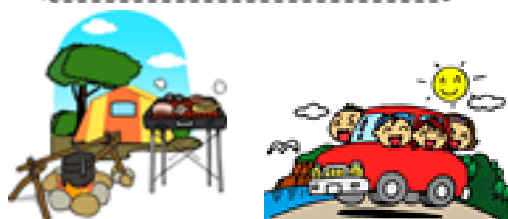
## ～学習会の感想～

公務員の給与や福利厚生について、自分自身も知る必要があるし、他の人に伝える必要があると思いました。

休日の過ごし方について、多くの先生方からおすすめのリフレッシュ法を教えてくださいました。普段は仕事ばかりで自分自身と向き合う時間が取れません。メリハリをつけるためにも休日を計画的に楽しくすごそうと思いました。

組合の重要性はわかっているつもりですが、日々の業務に流され関心をもてないのが正直な思いです。しかし、自分たちの組合やさまざまな制度に目を向ける時代が来ていることを知り、自分たちの権利や外の社会にもっとアンテナを張っていくべきだと感じました。

私たちは組合に守られて、今の環境の中で働くことができていることを改めて感じました。よりよい環境をみんなで作っていくためにも、しっかりと青年部の活動に参加していこうと感じました。



アイスブレイク。お互いにうまく打ち解けました。



ディスカッションの様子。「ワールドカフェ」の要領で、メンバーをシャッフルしながら行いました。

今年度も、青年部活動をみなさんで盛り上げていきましょう!